

# メディアの常識① <テレビ>

① テレビ放送について述べた次の文章の空欄を埋めるのにふさわしい言葉をあとの語群から選び、書き入れなさい。語群には、答えに用いない言葉も含まれています。同じ言葉を二回使ってもかまいません。

日本のテレビ放送は、民間放送（民放）と公共放送に大きく分けられます。

民放は、会社（テレビ局）が主に「自分」の利益を上げることを大目的にしています。つまり、営利目的の放送です。それに対して、公共放送は、主に「みんな」の役に立つことを優先しています。つまり、公共の福祉（みんなの幸福と利益）を大目的とした放送です。公共放送は（ ）（日本放送協会）が担っています。

（ ）は、広告主（企業等）が作った（ ）番組の途中や前後で流す代わりに、広告主からお金をもらい、そのお金によって番組を作り、同時に、利益を得て、組織を維持しています。一方、（ ）

は、視聴者から支払われる（ ）によって番組を作り、組織を維持しています。

このように、民放とNHKは、財源（お金の出どころ）も目的も異なっているわけです。

民放には、キー局（在京キー局※）と呼ばれるテレビ局が五社あります。日本テレビ、（ ）、フジテレビ、テレビ朝日、（ ）です（※制作

した番組を各地域の放送局に送り出す、中心的な放送局。東京にある）。これら民放とNHKは異なりますが、だからと言って民放の番組が公共の福祉に反しているわけではありません。民放でも、面白く、分かりやすく、ためになる番組作りがなされています。それが、電波という「みんなの財産」を扱う者の使命です。とはいえ、あらゆる営利企業と同じく「商売」をしているのだという点が、NHKとの大きな違いだと言えるでしょう。

〔語群〕CM 受信料 NHK テレビ神奈川 映像料

TBSテレビ テレビ東京 民放 CS

月 日

ランク

正解6~7個

A

正解4~5個

B

正解0~3個

C